

「情報公開文書」

研究課題名：円錐角膜のハードコンタクトレンズ装用に伴う眼瞼下垂の検討

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2023 年 4 月 25 日 承認番号：22-Nr-066

1. 研究の対象

2023. 4. 25～2025. 3. 31 までに

当院で円錐角膜と診断されハードコンタクトレンズを装用している方

2. 研究目的・方法

目の表面に角膜という透明な膜があり、外から入る光を屈折させ、目の中に透過する働きをしています。その角膜が円錐状に突出し、目の度数が変化したり歪んで見えたりする

(乱視) 円錐角膜という疾患があります。円錐角膜は眼鏡では矯正できない不正乱視を引き起こす代表的な疾患です。不正乱視の矯正にはハードコンタクトレンズの装用が適していますが、ハードコンタクトレンズの長期にわたる装用はまぶたが下がる眼瞼下垂を生じやすいといわれております。

本研究では円錐角膜の方でハードコンタクトレンズの装用に伴う眼瞼下垂を生じるか調べることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ上に記載されている年齢、性別、ハードコンタクトレンズの使用歴、使用状況、眼瞼縁距離（上まぶた～下まぶたまでの距離）、MRD-1（上まぶた～瞳孔中心までの距離）、眼瞼挙筋機能（下向きから上向きしたときの上まぶたの移動距離）、前眼部 OCT のデータを解析に用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国際医療福祉大学成田病院 眼科・視能訓練士 星 謙成

電話：0476-23-3607 眼科 PHS 90292

Mail: ganka.hoshi@iuhw.ac.jp

住所：〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田 852

研究責任者：

国際医療福祉大学成田病院 眼科主任教授 臼井 智彦